

メッセージ・メモ

38 さてこのとき、何人かのカルデア人がユダヤ人を中傷しようと進み出て、ネブカドネツアル王にこう言った。「王様がとこしえまでも生き永らえられますように。この御命令によりますと、角笛横笛、六絃琴、豎琴、十三絃琴、風琴などあらゆる楽器の音楽が聞こえたなら、だれでも金の像にひれ伏して拝め、ということでした。」

39 そうしなければ、燃え盛る炉に投げ込まれるはずですよ。このバビロン州には、その行政をお任せになっているユダヤ人シャドラク、メシヤク、アベド・ネゴの三人がおりますが、この人々は御命令を無視して、王様の神に仕えず、お建てになった金の像を拝むこととしませ

ん。  
40 これを聞いたネブカドネツアル王は怒りに燃え、シャドラク、メシヤク、アベド・ネゴを連れて来るよう命じ、この三人は王の前に引き出された。王は彼らに言った。「シャドラク、メシヤク、アベド・ネゴ、お前たちがわたしの神に仕えず、わたしの建てた金の像を拝まないというのは本当か。今、角笛、横笛、六絃琴、豎琴、十三絃琴、風琴などあらゆる楽器の音楽が聞こえると同時にひれ伏し、わたしの建てた金の像を拝むつもりでいるなら、それでよい。もしも拝まないなら、直ちに燃え盛る炉に投げ込ませる。お前たちをわたしの手から救い出す神があるのか。このシャドラク、メシヤク、アベド・ネゴはネブカドネツアル王に答えた。「このお定めにつきまして、お答えする必要はございません。わたしたちのお仕える神は、その燃え盛る炉や王様の手からわたしたちを救うことが

できますし、必ず救ってくださいます。38 そうでなくとも、御承知ください。わたしたちは王様の神々に仕えることも、お建てになった金の像を拝むことも、決していたしません。」

(聖書講解)

A・ネブカドネツアル王は自分の( )を誇示するため巨大な金の像を作り、これをすべての者に拝むように命令を出した。ところが、三人のユダヤ人たちはこれを拒否したため刑罰として火の炉に投げ込まれようとしていた。

B・ユダヤ人シャドラク、メシヤク、アベド・ネゴの三人がカルデア人たちを差し置いて高位高官についたため、彼らが( )を抱いて訴えたのであろう。

C・像を拝まない者は火の燃える炉に投げ込むという、残酷な刑罰が科せられた。古代においては、このような( )な刑罰は決して珍しいものではなかった。

D・ユダヤ人シャドラク、メシヤク、アベド・ネゴの三人が王の言葉を見無視し、彼の( )に仕えなかったと訴えられている。

E・彼らの神に対する忠誠心は、どっちみち神はいざという時には助けてくださるのだからという( )なものではなかった。彼らは結果いかにかわららず、神を絶対的に信頼し、どこまでも神に忠実であるとした。

A 威光 B なたみ C 残酷 D 神々 E 容易

メッセージ・ポイント

神様の御業の) (を信じよう。

参照) 3:17 わたしたちのお仕える神は、その燃え盛る炉や主様の  
手からわたしたちを救うことができませんし、必ず救ってくださいます。  
す。

神様に対する絶対的な) (

を持つ者となろう。

参照) 3:18 そうでなくとも、御承知ください。わたしたちは主様の  
神々に仕えることも、お導きになった金の像を拝むことも、決して  
いたしません。